

# 長岡市イノベーション推進本部 基本方針

平成 30 年 4 月 16 日  
(平成 31 年 4 月 22 日一部改正)

## 1 長岡版イノベーションの基本的な考え方

変化の波を的確にとらえ、従前にとらわれず市民生活の向上と産業の活性化を実現する。

現在、世界の経済社会全体がさまざまな難しい課題に直面する一方、技術革新が加速度的に進み、その影響が経済・社会に及びつつある。まさに大きな変化の波の中にあるといえる。

米百俵の精神が息づく長岡として、この大きな変化をチャンスととらえたい。市政のあらゆる分野に先端技術や新たな発想を取り入れて、人材育成と未来への投資を行う「新しい米百俵」の実現に向けて、全力で取り組む。

## 2 基本的視点

長岡版イノベーションの推進のために、以下の4つを基本的視点とする。

### (1) 長岡の英知を結集し、産業を活性化させる

長岡のあらゆる産業・事業活動に、市内4大学1高専に蓄積された技術・研究・デザイン力・マネジメント力等を活かした技術革新をもたらし、生産の効率化や製品・サービスの開発や向上による活性化を促す。

### (2) 若者による起業・創業を促し、長岡で新しいビジネスを創出する

長岡に集う若者を中心に据え、新しいビジネス創造に向けたチャレンジができる環境整備を進める。

### (3) 変化する時代に合わせた、最適な行政サービスを追求する

市民に寄り添って現在から将来にわたるニーズを的確に捉え、常に最適な行政サービスを提供する意識を持って、新しい技術やデザイン思考をはじめとした新しい発想を積極的に採り入れながら、業務の改善・再構築に取り組む。

### (4) 変化の波に自らの足で立ち、自ら時代を切り開く人材を育成する

時代が求める知識や技能・技術について、学ぶ意欲に応じて子どもや若者が学校の内外を問わず学べる場をつくり、プログラミング教育などを通じて長岡版イノベーションを担う人材を育てる。